

GRASS ROOTSに 名を刻め!

— RESPECTから始める冒険 —

その42 (R05.06.13)

～ 子供のために何ができるのか ～

子育ては、気苦労が絶えない。心配なことが次々に表れてくる。そのたびに、保護者はいろいろなことを考えて、子供がすてきな人生を歩めるように支えていくであろう。

すべてがうまくいくわけではないが、多くのことは少しずつ解決していくであろう。そのたびに、子育ての大きな喜びも感じる。

子供は、大人の背中を見て育つ。まわりに対して優しく接する大人を見れば、子供は優しさを身に付ける。批判する大人を見れば、子供はまわりの人を批判することを覚える。自分自身に言い聞かせながら、生活して、RESPECTにあふれる景色を見つけたいと思う。

見つけたよ! RESPECTにあふれる景色

【 6月 7日 (水)】来校者の手紙

過日は、お忙しい中、私どもの学校訪問を迎えていただき、ありがとうございました。自分の目で、肌で、玉村町の教育現場を感じる事ができ。今後の活動に意欲がわいてきました。今後ともよろしくお願いいたします。

【 6月 7日 (水)】5年生の知恵

給食のおかわりじゃんけんの場面です。あまっていた「たれかつ」数個。

普通であれば、じゃんけんで勝った人がもらうことと思います。今日は、「たれかつ」を半分や4分の1にしました。この方法であれば、一人あたりの量は減ってしましますが、多くの子供たちに「たれかつ」がいきますね。

【 6月12日 (月)】

読み聞かせボランティアの方の一言

子供の心は透き通っているので、真剣に話を聞いてくれる。場面に応じて、読むことを一時とめたり、速くしたりすることで、子供の表情にも変化があってよかった。

担任の先生もしっかり聞いてくれるので、そのこともよい影響を与えていると思います。

【 6月13日 (火)】2年生の一言

春夏を希望する人は1組の教室、秋冬を希望する人は2組の教室で、生活科をしました。いつもと違う友達で話し合ってた楽しかったです。

先生もとなりのクラスの先生だったので、新しい感じがしました。